

事業計画書－1

(フリガナ) 申込者氏名		男・女	生年 月日	昭和 平成	年 月 日 (歳) (平成30年4月1日現在)	
学校法人名		学校・園名				
職 名		担当科目・部署				
研修期間	平成 年 月 日(出発)から 年 月 日(帰国)まで 日間					
当該学校法人 本採用年月日	年 月 日					
職 歴	年 月 年 月 年 月 年 月 年 月					
語 学 力 (研修先での使用 言語の運用力レベ ルについてお書き ください。)	(例：TOEFL iBT 61、英検2級所持 等)					
(学校長・園長が 記入してください。) 研修員の派遣 理由及び研修 終了後の学校・園への貢 献予想及び申 込者の語学力 について	(派遣理由と共に申込者の語学力についての判断をご記入ください)					
本会の研修で 助成を受けた ことの有無	有	海外研修	年度	在校研修	年度	無
		国内研修	年度	成果刊行	年度	
経 費 等 (A,B 何れかに○ 印を付してくだ さい。)	ア. 助成金以外の経費について		A. 学校負担		B. 自己負担	
	イ. 研修中の授業・業務について		A. 他教員・職員で補う		B. 休講にする	
	ウ. 研修中の給料について		A. 全額支給		B. 支給されない	

事業計画書－2

研修課題	(簡潔に記載してください)
研修先国 及び 研修機関	(例：アメリカーロサンゼルス，カリフォルニア大学ロサンゼルス校)
研修先 選定理由 (研修機関 の詳細も含 め記載して ください。)	
研修目的 及び方法に ついて現在 取り組んで いる課題・ 活動との関 連性を含め て 1,000 字 程度で具体 的に記入す ること。(書 ききれない 場合は別紙 に記入し、 添付してく ださい。)	

事業計画書－3

研修期間	(出発日)				(帰国日)		滞在総日数		
	平成	年	月	日から	年	月	日まで	A 日	
研修日程 (研修先・ 研修内容 との関連 を考慮し 詳細な日 程を記入 してくだ さい。)	発着年月日	現地出発日 前日の年月日	発・着地名		研修先名		滞在 日数		
					計 (= A)				
	経費の積算内訳								
交通費	出発地： _____ から 目的地： _____ まで (往復・片道)								
	円 (別途見積書添付)								
滞在費	同一地域に 30 日を超えて滞在する日数の計算								
	滞在地又は研修先名	到着月日	出発日の前日	滞在日数	左のうち 30 日を 超える日数				
	計							B 日	
	(A - B 日) × 7,700円 = ア 円								
(B 日) × 6,160円 = イ 円									
滞在費計 (ア+イ) 円									
合計	交通費+滞在費の合計							円	
助成金 申込額	(交通費+滞在費の合計) × 0.5							円 (千円未満切捨て)	